

# 酒パブリックリサイクル促進協議会便り

Vol.30 令和5年3月31日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会



亀井会長

中にも関心があるテーマについて講演をお願いしました。講演の一つは、いま各方面で話題になる「プラ新法」に

## 酒促進協 活動報告

〔令和4年度 第15回定期総会〕引き続きコロナの影響もあり、今年度の総会は全員に議案書を送付、同意書を回収するという「みなし総会」の形式を取りました。紙パックの回収率は伸び悩んでおり、プラ新法の施行など

灘・伏見地区 2022年度回収実績

	灘地区	伏見地区
メンバー	白鶴酒造 / 日本盛 大関 / 小西酒造 沢の鶴 / 辰馬本家酒造 菊正宗酒造 オエノンホールディングス 関西ポトリング	月桂冠 / 宝酒造 黄桜 伏見清酒パック 協同組合 北川本家・齋藤酒造 豊澤本店・都鶴酒造 山本本家
今年度 (2月末日)	41,795kg	25,390kg
当初からの 累計	1,117,337kg	625,053kg

※再生品製作としては、天パット3社11点・貯金箱3社3点  
ノート1社2点があります。

〔灘伏見酒パック循環システム〕今年度現在(2月末)までの工場損紙回収実績は、次の通りです。

## 酒パブリックリサイクル促進協議会 第41回情報交流会「大阪会議」

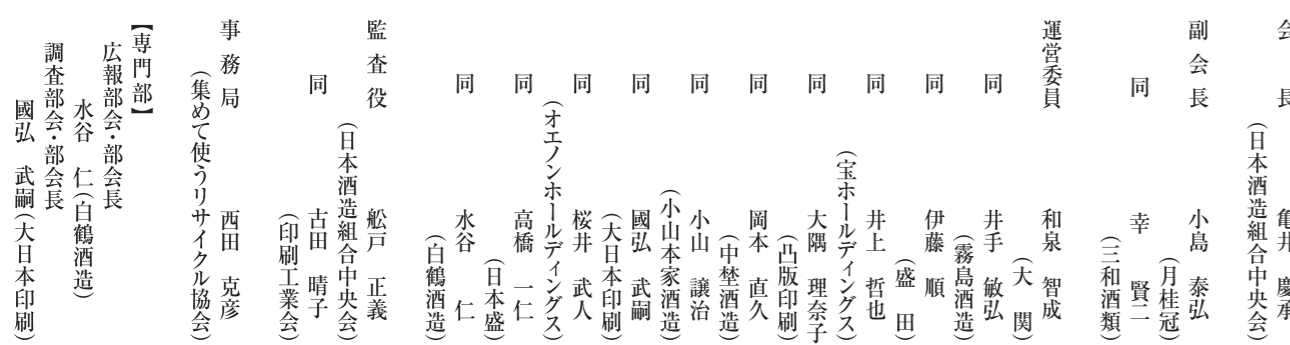


コロナの影響により久しく対面による情報交流会を持つことが叶いませんでしたが、徐々に本来の活動を取り戻してきているという方針の下、令和4年10月20日ホテル日航大阪に於いて、第41回情報交流会を酒造メーカー・容器メーカー等の会員約30名の参加により開催いたしました。情報交流会では、灘伏見酒パック循環システムの現状、および専門部会の活動などが報告され、その後お二人の講師に会員の

ついて、環境省リサイクル推進室の喜久川係長にその内容を詳細にわたって解説いただきました。また翌日工場見学を予定させていただいている日本ウエストの中村本部長には、見学に先立って自社のRPF製造に関して事前にご講演をお願いしました。情報交流会での活動報告や講演等、それぞれの内容については、以下および中面で簡単に紹介させていただきます。

進むものと思われれます。そこです。まず現在機能しているリサイクル、循環システムをより強固なものにすべく、関係する企業、団体との関係性を強めることが確認されました。

## 酒パブリックリサイクル促進協議会 組織体制



## ●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- |                                           |                                  |                             |
|-------------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会(東京都)                          | 15 三和酒類株式会社(大分県)                 | 27 石塚王子ペーパーパッケージング株式会社(東京都) |
| 2 雲海酒造株式会社(宮崎県)                           | 16 高千穂酒造株式会社(宮崎県)                | 28 大日本印刷株式会社(東京都)           |
| 3 オエノンホールディングス株式会社(東京都)<br>(合同酒精・福徳長酒類 他) | 17 高橋酒造株式会社(熊本県)                 | 29 東京製紙株式会社(静岡県)            |
| 4 大口酒造株式会社(鹿児島県)                          | 18 宝ホールディングス株式会社(京都府)            | 30 凸版印刷株式会社(東京都)            |
| 5 大関株式会社(兵庫県)                             | 19 辰馬本家酒造株式会社(兵庫県)               | 31 日本製紙株式会社(東京都)            |
| 6 関西ポトリング株式会社(兵庫県)                        | 20 中壜酒造株式会社(愛知県)                 | 32 日本テトラパック株式会社(東京都)        |
| 7 菊正宗酒造株式会社(兵庫県)                          | 21 日本盛株式会社(兵庫県)                  | 33 北越パッケージ株式会社(東京都)         |
| 8 黄桜株式会社(京都府)                             | 22 白鶴酒造株式会社(兵庫県)                 | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会(東京都)    |
| 9 霧島酒造株式会社(宮崎県)                           | 23 平喜酒造株式会社(岡山県)                 | 35 一般社団法人全国清涼飲料連合会(東京都)     |
| 10 月桂冠株式会社(京都府)                           | 24 伏見清酒パック協同組合(京都府)              | 36 株式会社トベ商事(東京都)            |
| 11 小西酒造株式会社(兵庫県)                          | (北川本家 齋藤酒造<br>豊澤本店 都鶴酒造<br>山本本家) | 37 大和板紙株式会社(大阪府)            |
| 12 株式会社小山本家酒造(埼玉県)                        |                                  | 38 株式会社日誠産業(徳島県)            |
| 13 薩摩酒造株式会社(鹿児島県)                         | 25 盛田株式会社(愛知県)                   | 39 コアレックス信栄株式会社(静岡県)        |
| 14 沢の鶴株式会社(兵庫県)                           | 26 印刷工業会(東京都)                    | 40 株式会社田中商店(熊本県)            |

事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府) 〔参加数:40団体・企業〕

## 「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円 ( 口、 円)

年会費は、紙パック酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

※なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日	
会社名・団体名	
所属・役職名	
担当者名	
住所	〒
電話・FAX番号	TEL: FAX:
メールアドレス	

\*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

**酒パブリックリサイクル促進協議会**  
事務局:NPO法人 集めて使うリサイクル協会  
大阪市中央区南船場1-12-3 船場グランドビル9階  
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

第41回情報交流会「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」について



講演

環境省 環境再生・資源循環局 総務課リサイクル推進室 係長 喜久川 裕起氏



環境省 喜久川 裕起

この法律は、製品の設計からプラスチック廃棄物の処理までに関わる、あらゆる主体におけるプラスチック資源循環等の取り組みを促進するための措置を講ずるものとして、令和3年6月に公布、令和4年4月に施行されました。

その概要について、「設計・製造」「販売・提供」「排出・回収」「リサイクル」の3つの段階それぞれについて解説いただきました。

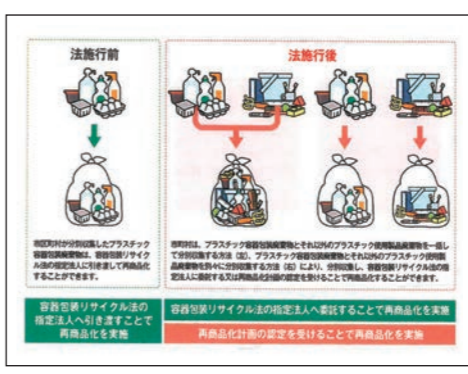
環境配慮設計指針としては、減容化、包装の簡素化、単一素材化、分解分別の容易化や代替素材、再生プラバイオプラの利用などが謳われています。

Table with 2 columns: (1) 構造 (Structure) and (2) 特定プラスチック使用製品の使用の合理化 (Rationalization of use of specific plastic products). It lists various plastic products and their corresponding design guidelines.

消費者に無償で提供されるプラスチック使用製品を提供する小売サービス事業者は提供方法の工夫や提供される商品を工夫するなどの使用の合理化が求められます。

Table with 2 columns: (1) 特定プラスチック使用製品と特定プラスチック使用製品提供事業者 (Specific plastic products and providers) and (2) 特定プラスチック使用製品の使用の合理化 (Rationalization of use of specific plastic products). It lists specific plastic products and their providers.

市区町村による分別収集は、プラスチック容器包装廃棄物とプラスチック使用製品廃棄物を一括収集する方法とそれぞれ別に収集する方法があり、指定法人への委託もしくは再商品化計画の認定を受け再商品化を実施することになります。



その他製造販売事業者による自主回収、再資源化事業に関しての、必要書類留意点等事業者に関わる取り組みについて詳しく解説いただきました。



講演 日本ウエスト株式会社 営業本部 本部長 中村 裕之氏



日本ウエスト 中村 裕之

エコの種を蒔こう 想いが未来を創る

限りある資源を大切に、循環型社会の実現を目指して

Advertisement for '私たちが廃棄物から新エネルギー燃料をつくります。' (We create new energy fuel from waste). It shows a process flow from waste to energy.

も、マテリアル・サーマル・発電焼却等と比べ、RPFは優位に立っています。

日本ウエスト社のRPFは、2010年国内初となるJISマーク認証を受けており、製紙

日本ウエスト社がつくるRPFについて、その製品および製造工程、燃料としてだけでなく、原料としての様々な用途に関してご講演いただきました。

RPFとは主に廃プラスチックと紙くず・繊維くずなどを原料にしてつくられ、高カロリー固形燃料、発電用の燃料などに使用されます。

RPFを利用するメリットは、発熱量が大きく、調整できる上に、安全で扱いやすく、臭いも少なく低価格という点にあります。

リサイクル手法別に見るCO2排出量削減効果を見て



Infographic titled '品質について' (About Quality) showing various RPF products and their specifications.



鉄鋼工場・石灰工場・ガス化プラントなど広く活用されています。

将来的には、廃プラスチック類のケミカル利用を目指し、燃料だけではなく原料としての活用(ガス化・油化等)をも視野に活動を展開していけるとのこと。

調査部会活動報告

2021年度 酒パックリサイクルに関するアンケート調査結果

国弘部会長



大日本印刷(株) 国弘 武嗣



2021年度の会員原紙使用量は、前年に比べ64トンほど減少。カバー率は0.3ポイント微減。損紙発生量は、前年に比べ43トンほど減少するも、使用重量も減少したため、リサイクル率は90.2%と前年とほぼ同等となる。

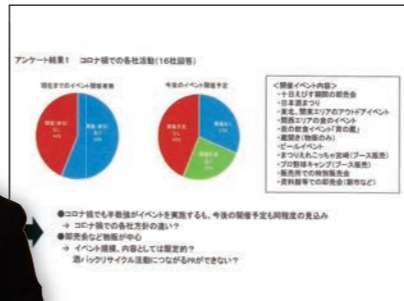
2022年度アンケートについては、現在集計中。

広報部会活動報告

2022年度 広報部会アンケート集計結果

水谷部会長

広報部会として今後の活動を考えていくため、コロナ禍での各社の活動や広報に関わる考え方、再生品の使用実態等についてアンケート調査を行った。



白鶴酒造(株) 水谷 仁

関西地区見学会

令和4年10月21日金

情報交流会の翌日10月21日、チャーターバスにて京都市伏見区へ移動。酒パックを回収している事業者の古紙ヤードと、前日講演いただいたRPF製造メーカーの工場見学を実施、18名が参加しました。

アップナップ株式会社

アップナップ社は、酒促進協が進める灘伏見循環システムを伏見地区で支える回収事業者です。伏見地区の酒造メーカー月桂冠、黄桜、宝酒造および伏見清酒パック協同組合が排出する重点損紙を回収、保管して製紙原料として製紙工場に納品しています。



日本ウエスト株式会社

RPF製造事業で国内最大手日本ウエストグループの伏見にある工場を見学。廃プラ・紙くず木くず・繊維くず・ゴムくずなど分別されたストックヤードから、破碎・定量混合されたRPFとなる工程の説明を受けたのち、それぞれの商品規格に合わせたRPFが製造される現場を案内いただきました。

